

中干し適期を逃さず開始！

梅雨に入りましたが、晴天が続きかなりの高温が続いています。

5月中旬田植えのほ場でも、中干し開始適期を迎えています。まだ中干しを実施していないほ場でも、早めに開始しましょう。

今後、用水不足が心配されるほ場でも、降雨による水分補給を見越して中干し・溝切りを行いましょう。

1 6月 19 日現在のコシヒカリ生育状況（拠点 12 地点平均、移植日平均 5 月 10 日）

草丈：並、茎数：やや少、葉数の進み：やや遅い、葉色：やや濃

区 分	本 年 値	目 標 比・差 (カレンダー目標値)
草 丈 (cm)	36	97% (37)
茎 数 (本/㎡)	389	95% (410)
葉 数 (葉)	8.3	－0.4 (8.7)
葉 色 (SPAD 値)	40.4	＋1.4 (39.0)

2 コシヒカリの管理ポイント

- (1) 長期湛水ほ場では、夜干しや一時的に落水するほか、早めに中干しを開始する。
- (2) 今後の気象を見越して、ほ場の迅速なかん水や秋の長雨時に排水が容易となる溝切りを必ず実施する。
- (3) 乾かし過ぎないように田面の状態を把握し、大きなヒビが入らないよう乾きすぎたら走り水かん水を行う。
- (4) 漏水が多いほ場や用水が不便なほ場では強い中干しを控え、表面に小ヒビがみられたら中干しを終了し、間断かん水から飽水管理に移す。

3 その他の管理ポイント

- (1) カメムシが確認されているので、6/20～29 の一斉草刈りを実施する。
- (2) いもち病の発生源となるので、補植苗はただちに除去する。

農作業時はこまめな水分補給・休憩で熱中症を予防しましょう！